

切れ字と情景を読み取ろう

名前：_____

切れ字を見つける

問1 切れ字を抜き出さない。
「雪原や／遠くにのびる／木々の影」

解答：や

補足：「や」が切れ字。

問2 切れ字を抜き出さない。
「川風に／花散りにけり／水ひかる」

解答：けり

補足：「けり」が切れ字。

切れ字の働き

問3 最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
「雪原や／遠くにのびる／木々の影」の「や」にはどのような働きがありますか。 ア 雪原を強く印象づけて句を大きく区切る イ 橋が動いていることを表す ウ 季節を冬に変える

解答：ア

補足：「や」は直前の「雪原」を強く印象づけ、そこで大きな切れを作る。

問4 最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
「白い息／空へ消えゆく／日暮かな」の「かな」の働きとして最も適切なものはどれですか。 ア 日暮れの情景への感動や余韻を表す イ 白い息の音数を減らす ウ 季語を消す

解答：ア

補足：終わりの「かな」が感動や余韻を表している。

情景を読み取る

問5 句に合う情景の一つを選び、記号を○で囲みなさい。
「春の雨／傘にぼつぼつ／駅を出る」から読み取れる情景はどれですか。 ア 春の雨の中を傘をさして駅から出る イ 真夏の海で泳いでいる ウ 雪の中を駅へ走る

解答：ア

補足：「春の雨」「傘」「駅を出る」が根拠。

問6 句に合う情景の一つを選び、記号を○で囲みなさい。
「虫の声／草むら満ちる／帰り道」から読み取れる情景はどれですか。 ア 帰り道の草むらから虫の声が聞こえる イ 体育館で大きな笛が鳴っている ウ 朝の教室で鳥が飛んでいる

解答：ア

補足：句に書かれた場所と音をそのまま結び付ける。

心情を読み取る

問7 作者の気持ちとして最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
「初雪や／手のひらに置く／ひとしずく」から読み取れる作者の気持ちはどれですか。 ア 初雪を手のひらに置き、その様子に心をひかれてい
る イ 雪が降ったことに腹を立てている ウ 雪をすぐに片づけたいと思っている

解答：ア

補足：「初雪や」と切れ字を用いて初雪を強く印象づけ、手のひらに置いて見つめる様子から判断する。

問8 切れ字によって特に印象づけられている言葉を答えなさい。
「初雪や／手のひらに置く／ひとしずく」

解答：初雪

補足：「や」の直前にある「初雪」が強く印象づけられている。